

地域の子育ち、子育て環境を整えます

5. 地域の豊かな学びの環境を整えます

子ども同士や親、地域の大人たちとの出会いが、安心と信頼に満ちていることによって、子どもたちはすこやかに育ちます。子どもと大人がお互いの個性と人格を尊重し成長できるような、学びの場を作ります。また、一人ひとりの可能性や個性を伸ばす教育を推進し、子どもたちの悩みや問題に対しての支援に努めます。

幼児教育、学校教育を推進します

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の方法
1	一人ひとりを大切に したゆとりある 教育	指導室 生涯学習課	子ども	一人ひとりのよさや可能性 を伸ばし、個性を生かす教 育を行う。	指導室 / 各学校において総 合的な学習の時間を中心に 実施(中学校:職場体験、 小学校:外国人・障害者・ 高齢者との交流活動) 生涯学習課 / 自然体験教 室、生活体験教室を実施	指導室 / 継続 生涯学習課 / 継 続	
2	幼稚園、保育所、 小中学校の交流と 連携	児童青少年課 学務課 指導室 子育て支援課	子どもと 保護者	幼稚園、保育所、小学校、 中学校および社会教育機関 等が連携し、子どもたちの 健全育成を図る。また、子 どもの問題を話し合う情報 交換会の開催。	児童青少年課 / 未実施 学務課 / 未実施 指導室 / 未実施	子育て支援課 / 未定 学務課 / 未定 指導室 / 未定	子育て支援課 / 未定 学務課 / 未定 指導室 / 未定
3	療育相談	健康課 その他関係各 課	子ども	療育指導が円滑に実施でき るように保護者と行政が連 携を図りながら、子どもに とって最善の指導方法をと もに考えていく。	関係機関等を紹介するなど、 対象者に応じて対応	継続	
4	国際性を育む教育	指導室	小学生 中学生	外国人英語指導助手の導入 による外国語教育、外国文 化との交流、国際理解教育 を行う。また、地域の大学 や居住する外国人との交流 を図る。	外国人英語指導助手(AE T)の導入 年間約400時間(中学校) 総合的な学習の時間での国 際理解教育	継続	
5	中学生の海外相互 交流	指導室	中学生	米国ワシントン州ボッセル 市の学校と市内在住中学生 の相互派遣を行い、異なる 文化の体験や親善交流を行 う。	中学生海外派遣 7/21～7/29 12人 ボッセル市中学生来訪 10/7～10/14 12人	継続	
6	私立幼稚園協会補 助金	学務課	私立幼稚 園協会	幼稚園協会が行う事業への 補助金交付。	731,000円交付	継続	

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の方法
7	ノーマライゼーションの普及	福祉推進課 障害福祉課	市民	高齢者も子どもも、障害のある人もない人も、社会の構成員として生きがいをもって生活し活動できる社会を築くため、ノーマライゼーションの普及を行う。	福祉推進課/地域福祉計画の策定 障害福祉課/「小金井市障害者計画」を策定し、さらに小中学生向けの「普及版」も作成し、各小中学校へ配し教育の場からの啓発活動を図った	福祉推進課/推進 障害福祉課/推進	
8	特別支援教育	指導室 学務課	小学生 中学生	発達に軽い障害があり、集団生活に適応しにくい子どもが、通常学級に在籍しながら適切な指導と学習が受けられ、周りの子どもたちとの良好な関係が築けるよう支援する。	未実施	平成17年度検討委員会設置予定	

子どもが安心して学べる環境をつくります

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の方法
1	適応指導教室運営事業(もくせい教室)	指導室	小学生 中学生	心理的要因等により登校できない児童・生徒に対し、実態に応じて個別、集団、訪問などの方法により適切な指導・援助を行う。	入所人数13人 相談通級8人	継続	
2	スクールカウンセラーの配置	指導室	小学生 中学生	悩みなどを気楽に話し、心にゆとりを持てるような環境を提供するために、各中学校にスクールカウンセラーを配置。小学校には巡回スクールカウンセラーを配置。	相談件数約1,000件	継続	相談件数
3	学習指導補助員(チューター制度)	指導室	小学生 中学生	保健室登校などの児童・生徒を対象に、授業および指導のサポートとしての学習指導補助員を配置する。	インターシップ制度として臨床心理士取得希望の養成課程にある大学院生を配置(4人)	継続	
4	教育相談事業	指導室	子ども	専門相談員による教育相談を実施し、各校の教育相談担当教諭と連携しながら、子どもたちが抱える様々な問題(虐待やいじめなど)に対応する。また、子どもたち自身が電話やインターネットで相談できる体制を作る。	来所相談943件 電話相談164件 メール相談8件	継続	相談件数
5	いじめ・不登校の対策システム	指導室	子ども	いじめや不登校など何か問題に遭遇した子どもたちを早期に発見し、保護者を支援しながらその原因を取り除き、楽しく学校に通えるようなシステムを作る。また、いじめや不登校が起こらないような環境づくりや教育を行う。	国のSSN(スクリーニングサポートネットワーク)整備事業を活用し、学校、スクールカウンセラー、教育相談所、もくせい教室が組織的に連携協力し相談活動を行う。三者協議会(民生・児童委員、児童相談所、教育委員会)を開き、問題の認識や情報の提供、交換を行う。	継続	

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の 方法
6	学校図書館活動	指導室	小学生 中学生	小中学校図書館に図書館司書または司書教諭の資格のある人を学校図書館補助員として配置し、図書の整理、貸し出し、検索照会サービス、読書指導などを行うことにより学校図書館活動の充実を図る。	学校図書館補助員全校に配置。小中学校に週2日（1日5時間）×45週実施	17年度/小中学校に週1日（1日5時間）×45週実施	
7	小中学校に安全員の配置	学務課	小学生 中学生	学校内の安全点検と来訪者の対応。	未実施	検討	
8	不審者対策のセーフティ教室	指導室	小学生	不審者対策としての安全教室	セーフティ教室 小学校全校実施	継続	
9	小中学校の空調設備の設置	学務課 庶務課	小学生 中学生	よりよい環境で学べるよう小中学校の教室への扇風機・クーラーの設置。	学務課/扇風機は市内小中学校14校の普通教室に設置。計672台	庶務課/クーラーの設置は今後の検討課題	
10	小中学校の耐震工事	庶務課	小学生 中学生 市民	小中学校の施設の安全対策として各校順次耐震工事を施す。	17年度に延期	17年度/一小、二小、緑小 18年度/二小、三小、四小、緑小 19年度/一中、南中 20年度/東小、南小、東中 20年度をもって市内全小中学校14校を完了する予定	

保育、教育関係者の学びと交流の場をつくります

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の 方法
1	保育・教育関係者、子育て支援関係者の各種研修	子育て支援課 指導室	保育・教育関係者、子育て支援関係者	子どもに関わる保育、教育関係者、子育て支援関係者に対し、各種研修や体験学習の機会を設ける。	子育て支援課/随時研修の促進を図っている。市、都、任意団体が開催している通知を周知している 指導室/教育に対する研修は随時行っている	子育て支援課/継続 指導室/継続	

男女がともに子育てと社会参加できる環境をつくります

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の方法
1	人権尊重、男女 平等の啓発、普 及	広報広聴課	市民	人権尊重と男女平等の 意識づくりの啓発、普及 を行ない、情報収集や相 談などを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・こがねいパレット... 第18回の開催178人 参加 記録集800部発 行 ・情報誌「かたらい」... 第22号3,500部発行 ・男女共同参画週間の つどい...第2回の開催 16人参加 ・国内研修事業参加補 助金...実績なし ・緊急一時保護施設運 営補助金...1団体に 補助 ・女性人材リスト...登 録者33人 (分野別登録:11分野 延54人) ・女性総合相談...毎週 (原則)金曜日午後実 施/専門カウンセラー による相談65件 (利用者苦情なし) ・市報「みんなのひろ ば」...毎月5日号によ り情報提供 	継続	人権意識と男女平 等の意識づくりの ための広報活動及 び情報収集は、長 期的に継続して行 う必要があり、市 民と協働し事業を 実施する

